

駆けつけ不要！手間とコストを削減

自動復帰ブレーカ



CPL2

コンパクト

モーター駆動

雷サージ検出

落雷などによる商用電源のトリップを検知し、
ブレーカを自動復帰

JIS協約形ブレーカ 50Aフレーム

こんなところに

- 携帯電話アンテナ基地局
- 防災無線基地局
- 信号機、交通情報板、道路標識

- CATV、放送中継基地局
- 監視カメラ用電源
- その他無人の設備

※注 意

- ・本製品は、DIPスイッチの設定により、ブレーカがトリップすると自動再投入する場合がありますので、
ブレーカが再投入して災害が予想される電気設備には、使用しないでください。
- ・雷サージ検出の場合、負荷側の異常によるトリップは、手動リセットが必要です。
- ・本装置は、国内向け仕様になっております。海外では、ご使用できません。

近年、技術の普及に合わせて、無人設備(携帯電話通信基地局、防災無線基地局、自動販売機、コインパーキング等)が全国各地に建設、設置されてきました。この無人設備が落雷の影響を受ける(落雷の多くは、雷サージによりブレーカがトリップし商用電源が遮断することが原因です)と、お客様へのサービスや、信頼の低下を招くほか最悪の場合、人命を脅かすこととなります。この設備の復旧には、人が駆けつけてブレーカを再投入する必要があります。

ブレーカ自動投入装置は、無人設備等へ商用電源供給の信頼性を高める為、万一ブレーカがトリップしても早期に電源を自動復旧させる装置です。

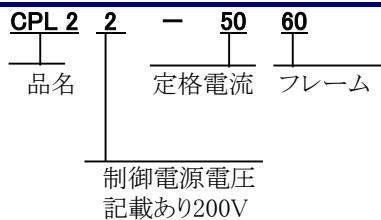
用 途

無人設備などで、商用電源のブレーカが落雷などでトリップした時、それを検出し、所定の判断(設定DIPスイッチ)で自動再投入行います。

特 徴

- ブレーカの動作原因を判別
雷サージでブレーカがトリップした場合、自動再投入します。負荷異常でトリップした場合には、自動再投入しません。(設定DIPスイッチによる)
- ブレーカがトリップした場合、自動再投入時間を変更可能(設定DIPスイッチ)
- コンパクトで高機能
- 取扱いブレーカ
三菱電機株式会社製

型式構成



仕 様

品 名	CPL2
ブレーカ 種類	パンヒューズブレーカ
経済品(C) 50A ブレーカ 仕様	制御電源 単相2線式 AC100V,220V 電源電圧 AC460V 定格電流 15,20,30,40,50AT 定格遮断容量 2.5kA 耐雷性能 30kV(1.2/50μs)
製品仕様	投 入 条 件 雷サージ検出あり、なしを選択(設定DIPスイッチによる) 遮 断 条 件 •雷サージ検出あり(設定DIPスイッチをON) 手動、過負荷によるトリップ •雷サージ検出なし(設定DIPスイッチをOFF) 投入後、3秒以内にトリップ •遮断条件設定スイッチをON 1時間以内に4回目のトリップ 動作チエック チェックボタンで投入動作確認(月1回以上の動作確認をしてください) 再 投 入 時 间 5,10,30,60秒(設定DIPスイッチによる) 動 作 回 数 再投入回数を7セグにて9回まで表示 9回以上は、9と表示 手動クリア可 重 量 約1,800g 使 用 温 度 条 件 $-10 \sim +50^{\circ}\text{C}$ (ブレーカは除く)

外形寸法図

